件名) 常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書26-8 アスファルト舗装改良工	「高機能舗装II型用混合物」、「レベリング層用混合物FB13」の設計密度の記載がございません。各々の設計密度をご教示願います。	設計密度は2.3t/m3を想定しています。
2	特記仕様書26-8 アスファルト舗装改良工	アスファルト乳剤の規格の記載がございません。規格をご教示願います。	土木工事共通仕様書のとおりです。
3	特記仕様書26-7 伸縮装置A1 伸縮装置A2 伸縮装置A3	本工事の伸縮装置は「土木工事積算基準 5-2伸縮装置A」の、「鋼上部工工事用」、 「鋼上部工工事以外」のどちらでお考えでしょうか。	鋼上部工工事以外を想定しています。
4	質問に対する回答48 番号6、番号7	回答では「橋梁架設工事の積算 P379」を適用とのことですが、本工事に該当しない内容と思われます。施工内容からすると「橋梁補修の解説と積算(物価調査会) P379」ではないでしょうか。ご確認をお願いします。	「橋梁補修の解説と積算(物価調査会) P379」を想定しています。
5		仮設床版ブラウット工は「橋梁補修の解説と積算 P379~P380」の以下のうち、いずれの歩掛を適用されていますか。 (1)「⑦-1 補強部材取付工(撤去工)200kg以下」 (2)「⑦-2 荷卸し~横取り~仮置工 200kg以上」 (3)「⑦-3 部材取付工(撤去工)200kg以上」」 (4)「⑦-2 荷卸し~横取り~仮置工 200kg以上」+「⑦-3 部材取付工(撤去工)200kg以上」 (5)「⑦-4」増設部材架設工(増設横縦桁等取付撤去工)」 (6) 上記(1)~(5)以外(適用歩掛をご教示願います)	(2)および(3)を想定しています。

6	質問に対する回答48	仮設縦桁工は「橋梁補修の解説と積算 P379~P380」の以下のうち、いずれの歩掛を適用されていますか。 (1)「⑦-1 補強部材取付工(撤去工)200kg以下」 (2)「⑦-2 荷卸し^横取り~仮置工 200kg以上」 (3)「⑦-3 部材取付工(撤去工)200kg以上」」 (4)「⑦-2 荷卸し [*] 横取り [*] 仮置工 200kg以上」+「⑦-3 部材取付工(撤去工)200kg以上」+「⑦-4 部材取付工(撤去工)200kg以上」 (5)「⑦-4」増設部材架設工(増設横縦桁等取付撤去工)」 (6) 上記(1)~(5)以外(適用歩掛をご教示願います)	(2)および(3)を想定しています。
7	頁前に刈りる凹合48 釆早10	試験舗装で使用する「重機の運搬費」は、「試験舗装費」に含まれるとのことですが、質量20 t 以上である「大型路面切削機」のことで、質量20t未満の建設機械は含まれないとの理解でよろしいですか。	そのとおりお考えください。
8	質問に対する回答48 番号10	試験舗装で使用する「重機の運搬費」は、「試験舗装費」に含まれるとのことですが、運搬区間(県庁〜水戸IC内プラ)の距離をご教示願います。	運搬距離は19kmを想定しています。
9		伸縮装置の数量に関する回答がございましたが、再度確認させてください。 設計図面に記載が無い材料・施工費は費用として計上されていないとの理解 でよろしいですか。	そのとおりお考えください。